

### 令和4年度「農山漁村女性活躍表彰」

#### 坂下奈津子さんが「水産庁長官賞」受賞

女性が農山漁村でいきいきと活躍できる環境づくりに資することを目的に行われている「農山漁村女性活躍表彰」で坂下奈津子さんが水産庁長官賞を受賞しました。当日売り切れなかった刺身を活用した加工品開発や販売時に使うトレーのリサイクルなど、環境と水産振興の取り組みが評価されての受賞となりました。



(有)坂下水産では水産資源や生態系など環境に優しい方法で行う漁業や養殖業を認証するマリンエコラベルを取得しています。

### 第17回花瀬公園まつり駅伝大会開催

#### 春の気配が近づく花瀬を駆け抜ける

田代地区を1周する16.4kmのコースでタイムを競う第17回花瀬公園まつり駅伝大会が3月12日に開催されました。4年ぶりに開催され、町内外から駅伝の部に31チーム、ひとり駅伝の部に17名が参加。菜の花が咲き春の気配が近づく花瀬を走る選手たちに、沿道から声援を送る多くの住民の姿が見られました。



競技終了後には地元特産品が当たるお楽しみ抽選会の実施や飲食ブースも設置され、競技以外でも盛り上がりを見せました。

聖愛さんは「今年の夏休みはもっと範囲を広げた防災マップを作って、みんなに危険な所を知らせたい」と話しました。



#### 土砂災害防止に関する絵画・作文 宮原聖愛さんが県知事賞を受賞

県が募集を行った令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」で田代小6年生の宮原聖愛さんが作文の部で県知事賞を受賞しました。土砂災害やその防止について理解と関心を深めてもらいたいと、土砂災害防止月間の一環として実施。受賞作品は4月17日から21日までの5日間、支所1階ロビーで展示されます。

認知症の方が子どもたちに野菜作りを教える、無人販売所を活用した交流拠点づくりなどの事業計画案の発表がありました。



#### 第15回「チーム”あ!! to HOME”会議」 6チームに分かれ事業計画を発表

認知症の方が「やりたいこと」と「町でできそうなこと」を掛け合わせ実現可能な事業を検討するワークショップが1月から行われ、最終回の3月24日に発表会を開催しました。28名が参加し、交流事業開発や社会参加の推進など6つの事業チームに分かれて計画を発表。今後は実現に向けて具体策を検討していきます。

晴空虎君は「6年間はあっという間で、修学旅行や毎年の餅つき、宿泊学習が思い出。学校や家族への感謝の気持ちで胸がいっぱい」とお礼の言葉を述べました。



#### 町内6小学校で卒業式を挙行 中学校でさらなる成長を

3月23日に町内6校小学校で卒業式が行われ、53名が卒業証書を受けとしました。宿利原小学校では住民や来賓など約40人が出席し、唯一の6年生である梅晴空虎君の門出を祝福。有留校長は「自分のことより後輩たちの面倒を見てくれる優しく責任感のある晴空虎君。自身と誇りを持って力強く生きてほしい」とエールを送りました。

### 文部科学大臣優秀教職員の表彰

#### 神川小学校の内満綾子教諭が受賞

神川小学校の内満綾子教諭が、学校における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員に贈られる「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞しました。記述力や思考力などの育成を図るために、児童たちが新聞記事を読んで自分の考えを記述し、話し合う取り組みが高く評価され、今回の受賞となりました。



県内では16名が受賞。内満教諭はICT機器を活用した最適な学びと協働的な学びの実現に向けて授業改善を進めています。

「明るく過ごす姿に暗い世相を吹き飛ばすエネルギーを感じた。敬意と感謝の気持ちを大切に」と錦江中の平國校長が激励。



#### 町内2中学校の卒業生が次のステージへ 感謝の思いを胸に学び舎を巣立つ

町内2中学校の卒業式が3月14日に行われ、錦江中46名、田代中11名の生徒が3年間通い慣れた母校に別れを告げました。入学当初から新型コロナの影響で大きく変化した環境に対応しながら乗り越え、立派に成長した生徒たち。恩師や保護者に見守られ、新たなステージへの第一歩を踏み出しました。